



第47号

今号の主な内容

- 議長挨拶/補欠選挙結果…①
- 会派代表質問……………②~③
- 一般質問/所管事務調査……………④~⑤
- 議決一覧/議会力UP……………⑥~⑦
- かつこうのさえずり/今後の予定……………⑧

今年最初の発行にあたって

滝沢市議会議長 日向 清一



今年最初の発行にあたり、滝沢市議会を代表し、謹んでご挨拶を申し上げます。

いまだ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症や物価高騰などの影響により厳しい経済情勢であるとともに、市民ニーズの多様化や扶助費の増大など、多くの課題が山積しております。

昨年は、感染拡大防止策を講じながら、三年ぶりに市民の皆さまに直接お会いしての「議会報告会」を開催いたしました。各会場において、皆さまから貴重なご意見をいただきありがとうございました。

私たちは、福祉向上のためこれからも市民の負託に応え、様々な課題を市政に反映させるため「開かれた議会」、「市民とともに歩む議会」、「行動する議会」を進めてまいりますので、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。



市長所信表明(抜粋)

市長 武田 哲

このたび滝沢市政を担うこととなりました。この上ない光栄であり、同時に、その重責に身の引き締まる思いであります。

これまでの議員活動での経験を踏まえつつ、これからは、滝沢市長として市民に寄り添い、共に考え、共に汗を流しながら、誠実に着実に結果を積み上げるとともに、決断と実行によりスピード感を持って市民の皆様へ負託にこたえ、新しい滝沢市の未来を築くために全力を尽くしてまいりますので、議員各位のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、このたびの市長選挙において公約として掲げた政策につきまして申し述べます。

- 一 「豊かな自然を活かします」
- 二 「まなぶ滝沢市を創り出します」
- 三 「誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちを創ります」
- 四 「力強い中小企業振興対策に取り組みます」
- 五 「つながる滝沢を創ります」
- 六 「郷土を愛し、未来を切り拓く力に満ちた人材を育てます」
- 七 「確かな財政維持と、SDGsの充実を図ります」

以上が公約として掲げた私の政策ですが、これらのことにつきまして、子どもからお年寄りまで市民の皆さん自身が参加し、行動し、その効果や結果を実感できるものとすることを念頭に進めてまいります。さらにこれらの政策を進めていく中では、私自身が積極的に向き、市民の皆さんの本音について伺いながら、「かしこまらずに對話することを通じた市政運営を強く意識し、市民の皆さんの市政に対する関心の向上にもつなげてまいります。

最後に、これらの政策を展開、実現していくためには、市民、議会、職員そして市長である私が一体となって、対話や議論を重ねながら、共に歩みを進めることが不可欠であり、このことを念頭におきながら、未来を見据え、市民の笑顔のため、邁進してまいります。

令和5年滝沢市議会年間計画

いずれの会議も自由に傍聴することができます。受付等はありませんのでお気軽にお越しください。

1月	1月会議(開会・会期の決定)
2月	2月会議(一般質問)
3月	3月会議(会派代表質問・予算審査)
6月	6月会議(一般質問)
7月	7月会議(閉会)
8月	8月会議(開会・会期の決定)
9月	9月会議(一般質問・決算審査)
12月	12月会議(一般質問・閉会)

※このほか、「市民議会」等も予定されています。
 ※7月に市議会議員選挙が予定されています。(現職議員の任期は7月30日までです。)

市議会議員補欠選挙結果

4年11月13日に執行された市議会議員補欠選挙において、田中 亜弓(たなか あゆみ)議員が当選しました。任期は前任者の残任期間である5年7月30日までです。

また、11月会議において、田中議員は総務教育常任委員、予算決算常任委員、第2次市総合計画調査特別委員に選任されました。



田中 亜弓 議員



滝政会 角掛 邦彦 議員

○「子どもまんなか滝沢」の実現に向けた施策について



【問】「子どもまんなか滝沢」実現に向けた施策は。
【答】誰かが相談できる窓口体制の一つとして「子ども家庭センター」の設置を検討します。

【問】農林水産物の振興策および支援策の方針は。
【答】後継者不足等の課題解決のため、農地中間管理機構を活用し、地域の担い手に農地を集約するとともに新たな担い手の育成や確保に努めます。

【問】本市の農産物を活用した更なるブランド化の推進方針は。
【答】農産物の品質向上と安定化を図り、加えて岩手山麓の開拓等の歴史的背景や生産者の思いも関連づけたPRを行い、認証制度の活用も検討しな

【問】地域医療体制の充実の推進方針は。
【答】地域と大学がつながる機会づくりによる「まなぶ滝沢」の実現に向けて、それぞれが必要としている環境について調査検討し、主体的な活動や学びを後押しします。

【問】盛岡赤十字病院の誘致に向けた基本構想は。
【答】具体的な基本構想の検討はこれからですが、5年度に改めて策定作業を進め、6年度からスタートしたいと考えます。

【問】地域医療体制の充実の推進方針は。
【答】地域と大学がつながる機会づくりによる「まなぶ滝沢」の実現に向けて、それぞれが必要としている環境について調査検討し、主体的な活動や学びを後押しします。



一新会 遠藤 秀鬼 議員

○新しい滝沢市の未来について



【問】市長がめざす滝沢市の未来をどのように捉えているのか。
【答】滝沢の将来を担う子どもたちこそ地域の宝で、地域の活力の源であると考え、子どもたちと親たちを支援していくことが最も重要である。

【問】決断と実行の具体的な考えは。
【答】市民の市政への関心を高めるためには、市民の意見を丁寧に聞きながら、一つひとつ前に進めることだと思えます。

【問】豊かな観光形成の具休策は。
【答】本市には、豊かな自然、文化、歴史、食など、他の地域にも負けない観光物産資源があると認識しています。

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

【問】子どもまんなか滝沢の具休策は。
【答】誰もが相談できる窓口体制のひとつとして「子ども家庭センター」の設置を検討します。

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

○農産物のブランド化に向けた産地づくりについて



滝沢市民クラブ 齋藤 明 議員

【問】農産物のブランド化に向けた産地づくりの施策は。
【答】品質の向上・安定化を図り、認証制度の活用も検討し、付加価値が増す農産物の地域ブランド化による産地づくりの取り組みを推進します。

【問】若者を中心とした人材の地元定着化への推進策は。
【答】若者との意見交換の機会を増やし、創るべき環境の具体像を明らかにします。

【問】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地造成と企業誘致の取り組みは。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

【問】地域医療体制の充実の推進方針は。
【答】地域と大学がつながる機会づくりによる「まなぶ滝沢」の実現に向けて、それぞれが必要としている環境について調査検討し、主体的な活動や学びを後押しします。

【問】産地づくりの取組は。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

【問】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地造成と企業誘致の取り組みは。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

会派代表質問

※本記事は、会派代表者が作成しています。

○農林水産業への独自の支援策は



日本共産党 仲田 孝行 議員

【問】生産資材、飼料、肥料等の価格高騰に対する農業者への国の支援は十分だが、今後の市独自の支援策は。
【答】物価の高騰を受け、肥料、飼料や動力光熱費への支援を行い、多くの農業者に活用されている。今後は、国や県・他市町村の情報収集と、農業者との情報交換で状況を確認し、有効な独自支援策を検討します。

【問】「美しい・楽しい」を創るためには官農の継続が必要だが独自の支援策は。
【答】社会情勢の変化や気象災害が続き、農林水産業の経営が困難であることは認識しています。今後は、経営安定や所得向上に向け、独自支援策の検討や国・県への要望等積極的に活動します。

【問】岩手県立大学付近の「賑わいづくり」では、具体的な実現工程を明らかに。
【答】現在、来年度から8年間の第1次滝沢市環境基本計画を策定中です。

【問】本市の持続可能な環境政策の在り方は。
【答】本市の持続可能な環境政策の在り方は、

【問】本市の持続可能な環境政策の在り方は。
【答】本市の持続可能な環境政策の在り方は、

【問】本市の持続可能な環境政策の在り方は。
【答】本市の持続可能な環境政策の在り方は、

○赤十字病院誘致と西北医師会との連携について



公明党 相原 孝彦 議員

【問】盛岡赤十字病院の誘致に当たり、岩手西北医師会との連携はどのように行うのか。
【答】地域医療を支える西北医師会と、医療環境を活かした新たな集客イベントは、盛岡赤十字病院並びに日赤手県支部、国や市医師会等の関係団体と連携・協力しながら本市の医療体制の充実を図り、保健・福祉・医療が充実し、誰もが安心して元気に暮らせる地域の実現をめざします。

【問】若者を中心とした人材の地元定着化への推進策は。
【答】若者との意見交換の機会を増やし、創るべき環境の具体像を明らかにします。

【問】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地造成と企業誘致の取り組みは。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

【問】地域医療体制の充実の推進方針は。
【答】地域と大学がつながる機会づくりによる「まなぶ滝沢」の実現に向けて、それぞれが必要としている環境について調査検討し、主体的な活動や学びを後押しします。

【問】産地づくりの取組は。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

【問】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地造成と企業誘致の取り組みは。
【答】若者同士や若者と地域をつなぐ役割を担う人材の発掘、活用できる各種制度の研究等から着手します。

○「地域医療体制の充実」と「健康づくり」を進める施策について



新志会 山谷 仁 議員

【問】「地域医療体制の充実」と「健康づくり」を健康政策の両輪として進めることは、子どもから高齢者までの重要課題となるが、特に子どもたちの健康や、育てやすい環境づくりが本市では最重要課題である。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺の工業団地造成は、少人数で、地域との触れ合いを通じて「思いやり」を育む実践活動の発表が行われました。

【問】子どもまんなか滝沢の具休策は。
【答】誰もが相談できる窓口体制のひとつとして「子ども家庭センター」の設置を検討します。

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

【問】企業誘致の具休策は。
【答】滝沢中央スマートインターチェンジ周辺のエリアについて、立地環境の強みを発揮し、若い人

一般質問《12月会議》

12月14日～15日に一般質問を行いました。



全ての内容は動画で視聴できます。HPで検索いただくか、QRコードを読み取ってご覧ください。

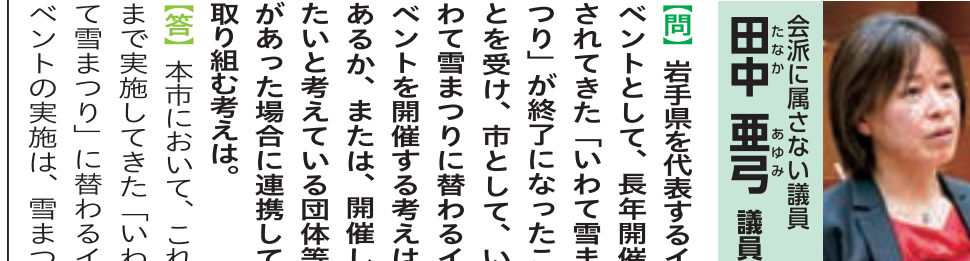


新志会 山谷 仁 議員

盛岡赤十字病院誘致のスケジュールについて

〔問〕選挙公約の1番目に掲げている、盛岡赤十字病院誘致は、市民にとって大きな期待と賛美の拍手が沸いたものと考え、これから進めていく上で具体的なスケジュールは。

〔答〕このたびの市長選挙において、盛岡赤十字病院の誘致を公約に掲げ、最優先で取り組むべきものとして市民の皆さんに訴えてきました。その中で、多くの市民の皆さんから、期待する旨の意見をいただいています。誘致に向けた具体的なスケジュールの検討はこれからですが、先日、盛岡赤十字病院へ出向き、病院関係者、日赤若手支部の方々にご挨拶し、意見交換をさせていただきました。誘致にあたっては、市内の地域医療のあり方や盛岡保健医療圏における位置づけなどをお伝えし、また、土地利用規制等の問題をはじめ、クリアしなければならぬ多くの課題もあることから、引き続き、盛岡赤十字病院並びに日赤若手支部をはじめ、国や県機関とも協議を重ね、この4年間の任期中において、少くも進展させられるよう全力を尽くします。



会派に属さない議員 田中 亜司 議員

いわて雪まつりに替わるイベントの開催について

〔問〕岩手県を代表するイベントとして、長年開催されてきた「いわて雪まつり」が終了になったことを受け、市として、いわて雪まつりに替わるイベントを開催する考えはあるか、または、開催したいと考えている団体等があった場合に連携して取り組む考えは。

〔答〕本市において、これまで実施してきた「いわて雪まつり」に替わるイベントの実施は、雪まつりの終了を判断した要因となった環境の変化や価値観の変化など様々な要因について考えるべきであり、同様のイベントを実施することは現状では考えていません。隣接する市町において実施するイベントの実施状況も把握しながら、他自治体と連携も視野に冬季の誘客イベントの実施を検討します。また、市内の観光客の誘客や活性化につながる



日本共産党 川口 清之 議員

水田活用の直接支払交付金について

〔問〕4年度の水田活用直接支払交付金の減少見込み額は。

〔答〕1863万円減少で、大きな要因は、播種を伴わない多年生牧草の交付単価の変化です。

〔問〕農業資材価格等高騰対策支援給付金の申請件数と金額は。

〔答〕11月21日現在で、申請件数158件、給付額は5955万7千円です。

〔問〕3年度のナラシ対策と収入保険の補てん件数と金額は。

〔答〕ナラシ対策の補てん件数は59件で、金額は102万2650円です。収入保険の補てん件数は9件で、金額は1111万4118円です。

〔問〕3年度の中小企業支援実績は。

〔答〕市としては、中小店舗への地域経済循環支援事業、いわて飲食店安心認証店を取得した56店舗に対して店舗あたり10万円の支給、一定割合以上



会派に属さない議員 奥津 一俊 議員

ハコモノ施設の維持管理について

〔問〕子育て支援施設において、構造物の劣化や損傷程度を把握し、適切に修理・修繕するための具体的方法は。

〔答〕法人等が運営する施設において、毎月、施設職員がチェックシートを活用して安全点検を実施し、修繕等が必要な場合には業者へ依頼します。

〔問〕庁舎等施設の長寿命化改修に不可欠な日常点検の実施内容は。

〔答〕職員等が施設内の異

〔問〕子どもが運営する施設において、毎月、施設職員がチェックシートを活用して安全点検を実施し、修繕等が必要な場合には業者へ依頼します。

〔問〕庁舎等施設の長寿命化改修に不可欠な日常点検の実施内容は。

〔答〕職員等が施設内の異



会派に属さない議員 菅野 福雄 議員

小中学校の不登校児童生徒への対応について

〔問〕3年度の不登校児童生徒の人数とその対応は。

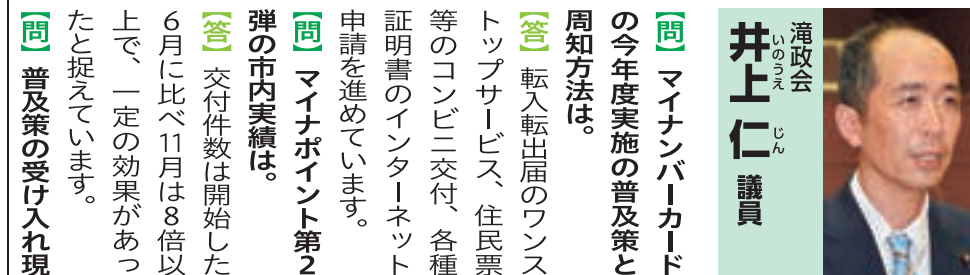
〔答〕小学生の不登校14人、中学生56人です。スクールカウンセラー12名を配置し児童生徒や保護者の不安の解消と復帰への動機づけを図っています。

〔問〕3年度のいじめの認知件数と対応は。

〔答〕いじめ認知件数は小学校88件、中学校112件です。「悩み・いじめアンケート調査」を実施し、本人および保護者が

〔問〕3年度の不登校児童生徒の人数とその対応は。

〔答〕小学生の不登校14人、中学生56人です。スクールカウンセラー12名を配置し児童生徒や保護者の不安の解消と復帰への動機づけを図っています。



涌政会 井上 仁 議員

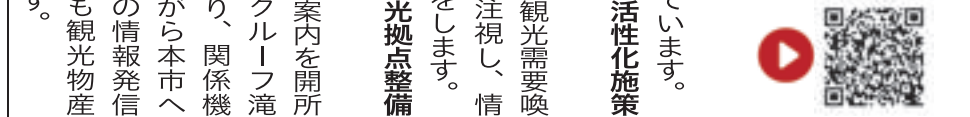
マイナンバーカードの普及について

〔問〕マイナンバーカードの今年度実施の普及策と周知方法は。

〔答〕転入転出届のワンストップサービス、住民票等のコンビニ交付、各種証明書のインターネット申請を進めています。

〔問〕マイナンバーカードの今年度実施の普及策と周知方法は。

〔答〕転入転出届のワンストップサービス、住民票等のコンビニ交付、各種証明書のインターネット申請を進めています。



新志会 柳橋 好子 議員

小岩井公民館建設について

〔問〕小岩井公民館は昭和38年に建設され、既に59年経過している。建物の老朽化が著しく、使用に支障をきたすこともある。住民は早急な建設を望んでいるが、見通しは。

〔答〕集会所のない自治会が最優先で、次に集会所継続に課題のある自治会の支援をしています。小岩井公民館は解決すべき課題と捉えています。

〔問〕小岩井地区コミュニティセンター隣の土地を

〔問〕小岩井公民館は昭和38年に建設され、既に59年経過している。建物の老朽化が著しく、使用に支障をきたすこともある。住民は早急な建設を望んでいるが、見通しは。

〔答〕集会所のない自治会が最優先で、次に集会所継続に課題のある自治会の支援をしています。小岩井公民館は解決すべき課題と捉えています。



会派に属さない議員 佐藤 澄子 議員

岩手山噴火による避難対応について

〔問〕融雪型火山泥流が予想される自治会の避難訓練や避難体制は。

〔答〕融雪型火山泥流を想定した訓練は、今年度10月2日に柳沢地区で初めて実施しました。

〔問〕融雪型火山泥流が予想される自治会の避難訓練や避難体制は。

〔答〕融雪型火山泥流を想定した訓練は、今年度10月2日に柳沢地区で初めて実施しました。



常任委員会 所管事務調査

委員会では、議案等の審査のほか、地域の課題解決に向けた調査研究を行っています。各常任委員会で現在取り組んでいる所管事務調査を紹介します。これまでの調査報告書は、市議会HPからご覧いただけます。

常任委員会	総務教育	環境厚生	産業建設
調査項目名称	学校教育施設等の整備と今後の活用	市の医療体制の構築について	市道の現状と課題について
調査理由および目的	児童生徒が良好な教育環境で学校生活を送ることができているかを検証し、今後の施設の活用について調査を行うもの。	本市の医療体制は、コロナの行政検査やワクチン接種のあり方など、市と若手西北医師会との連携不足が浮き彫りになったと感じられる。一方で、「在宅医療」に着目すると、同医師会の活動（在宅BOX、やまぼうし）を有機的に連携する施策の構築が不可欠と考える。以上により、医療体制の構築について調査研究するもの。	市道の管理体制の確認を行い、諸所の問題解決を図るため、市道全路線の現状を把握し、課題を明らかにすることから、安全で快適に利用できる道路環境整備について調査するもの。



★討論

Table with 4 columns: 議案第9号 盛岡広域環境組合の設置に関する議決, 請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書, 請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書, 請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書. Includes names like 仲田 孝行 and 菅野 福雄.

議会力UP!!

議会アドバイザーによる講演会を実施
～議会改革について～



10月28日(金) 市役所防災庁舎
議会アドバイザーである青森大学社会学部教授の佐藤淳氏を招き、今任期の目標や次任期への引継ぎ内容についてグループ討論を行いました。

市民懇談会を開催(環境厚生常任委員会)
テーマ:市の医療体制の構築について



10月31日(月) 市民福祉センター
市の医療体制をテーマに民生児童委員連絡協議会の皆さんから市の医療体制の課題等について聞き取りを行いました。

岩手県市議会議員研修会
演題「子育て支援と地域づくり」
「アフターコロナの防災・危機管理
～個人の備えと組織の対応」



11月11日(金) 盛岡グランドホテル
県内14市から議員約250名が参加し、子育て支援やアフターコロナの防災および危機管理等について学びました。

行政視察を実施(環境厚生常任委員会)
所管事務調査
「市の医療体制の構築について」



11月15日(火) 医療法人社団 悠翔会(東京都)
所管事務調査の一環として、「在宅医療」の先進事例である悠翔会の取り組みについて調査を行いました。

令和4年10月会議(10月21日)

議案1件を審議可決

★可決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

議案第1号 4年度一般会計補正予算(第6号)…496,651千円

補正予算(第6号)《主な事業を抽出》

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 ……335,680千円
● たきざわ子育て世帯臨時特別支援金給付事業 ……151,171千円
● 河川維持管理事業 ……9,800千円

令和4年11月会議(11月25日)

議案6件・発議1件を審議可決

★可決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

Table listing 7 items: 議案第1号 4年度一般会計補正予算(第7号) 45,848千円, 議案第2号 4年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 385千円, 議案第3号 4年度介護保険特別会計補正予算(第3号) 847千円, 議案第4号 一般職の職員給与に関する条例の一部改正, 議案第5号 常勤特別職の職員給与に関する条例の一部改正, 議案第6号 3年度畜産試験場柳沢線道路改良舗装その9工事請負変更契約, 発議第1号 議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正

補正予算(第7号)《主な事業を抽出》

- 人事院勧告に伴う人件費の増 ……17,378千円
● コロナワクチン接種事業 ……8,503千円 (特例臨時接種の期間延長及び乳幼児接種分)
● 小中学校維持管理事業 ……5,500千円 (支障樹木の伐採等に要する経費)
● 災害対策事務 ……4,197千円 (避難誘導標識の設置工事に要する経費)
● 防犯交通安全施設維持管理事業 ……3,498千円 (防犯灯の更新に要する経費)

令和4年12月会議(12月2日～16日)

議案10件・同意4件を審議可決

★可決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

Table listing 10 items: 議案第1号 4年度一般会計補正予算(第8号) 445,538千円, 議案第2号 4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 904千円, 議案第3号 4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 10,559千円, 議案第4号 4年度介護保険特別会計補正予算(第4号) 210千円, 議案第5号 4年度介護保険介護サービス事業特別会計補正予算(第2号) 374千円, 議案第6号 4年度水道事業会計補正予算(第1号) 支出ベース1,923千円, 議案第7号 4年度下水道事業会計補正予算(第2号) 支出ベース1,280千円, 議案第8号 市職員の定年等に関する条例の一部改正, 議案第9号 盛岡広域環境組合の設置に関する議決, 議案第10号 4年度一般会計補正予算(第9号) 72,599千円

補正予算(第8号)《主な事業を抽出》

- 滝沢総合公園体育施設改修事業 ……149,688千円 (体育館の床改修等)
● 農業資材価格等高騰対策支援事業 ……79,543千円
● 原油価格高騰等に伴う電気料等支援 ……46,927千円 (小中学校、体育施設、その他公共施設等の電気料等)
● 物価高騰対策経営支援事業 ……39,200千円
● 交通政策推進事務 ……18,750千円 (IGR経営支援事業に係る支援金)

補正予算(第9号)《主な事業を抽出》

- たきざわ出産・子育て応援事業 ……53,246千円
● 福祉灯油購入費支給事業 ……19,353千円

★否決議案 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書

★上記の内、賛否が分かれた議案

Table with columns for 結果 (賛成/反対), 議員名 (田中重司, 奥津一俊, etc.), and 賛成票数/反対票数 for 議案第9号 and 請願第1号.

★人事 ※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

Table listing 4 items: 同意第1号 監査委員 佐藤博己氏 同意, 同意第2号 固定資産評価審査委員会委員 神初見氏 同意, 同意第3号 教育委員会委員 柳村栄氏 同意, 同意第4号 教育委員会委員 恒川かおり氏 同意



かっこうのさえずり No.4

市民のみなさんの声をシリーズでお届けします。



プロフィール

- 出身地：大分県
福岡、東京、岩手と転勤。退職後そのまま盛岡に在住（盛岡は妻の出身地）
- 職業：昔は公務員、今は養魚場経営
- 趣味：釣り（たくさん釣り上げ、殺生してきました。今は殺生をやめ養魚に徹しています）
- 家族：妻、犬2匹（イタリアン・グレーハウンド）



▲岩魚

滝沢特産品「はるか」や「スイカ」はよく聞くけど？

ぎょうとく
行徳 伸一郎さん

◎私が最も伝えたいこと

(1) 滝沢特産品「イワナ」

滝沢特産品「岩魚」は一本木の「行徳（旧：角掛）養魚所」で養殖されています。おいしい岩魚を飼育するには、澄み切った水が必要で餌の管理、用途に合わせた養殖により徹底して育てる必要があります。滝沢の恵まれた自然の中、岩手山の滾々と湧き出る伏流水を利用し、この地で、先代の角掛さんの後を受け採卵、養魚、釣り堀、製造、販売、販路拡大等すべてを一人で切り回しています。

(2) 滝沢市の未来に期待

「滝祭」や自治会、保育園など様々なところに出向き岩魚のつかみ取りや販売を実施していますが、消費者は常に変化を求めています。これからのイベントや販路拡大など、常に消費者に併せていくことが必要です。市のイベントなども常に変化していくことを望んでいます。塩焼きや冷燻刺身として販売されており遠く茨城などからも注文が入ります。コロナ禍で収益はどん底でしたが、やっと収益が出せるようになってきました。少々値段が高いかもしれませんが、美味しい・旨い岩魚を作っています。市内の多くの皆さんにも岩手山の自然の恵みの味を味わってほしいです。

タブレット検証 専門委員会

タブレット端末機導入後の検証を行うため、専門委員会を新たに設置しました。

【委員会名】タブレット検証専門委員会

【構成議員】委員長：井上 仁 副委員長：日向 裕子

委員：田中 亜弓、柳橋 好子、仲田 孝行、長内 信平、相原 孝彦

2～3月の予定

2月	
2月 6日(月)～8日(水)	2月会議（一般質問）
2月 15日(水)	議会運営委員会・全員協議会・ 予算決算常任委員会
2月 17日(金)	予算決算常任委員会
2月 20日(月)	予算決算常任委員会
2月 22日(水)	3月会議
2月 24日(金)	各常任委員会
2月 27日(月)	予算決算常任委員会

3月	
3月 2日(木)～3日(金)	3月会議（代表質問）
3月 6日(月)～10日(金)	予算決算常任委員会
3月 15日(水)	予算決算常任委員会
3月 20日(月)	予算決算常任委員会
3月 22日(水)	3月会議・議会運営委員会

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。

議会におでんせ!

傍聴者数
10月会議・・・0名
11月会議・・・3名
12月会議・・・63名



滝沢市議会 🔍 検索

市議会のくわしい情報は、
滝沢市議会ホームページをご覧ください。
※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



編集後記

議会だより
編集作業中!

【委員長】 さいとう あきら 齋藤 明 【副委員長】 おだしま きよみ 小田島 清美
【委員】 かの ふくお いのうえ じん やなぎばし こうこ ひなた ゆうこ
菅野 福雄・井上 仁・柳橋 好子・日向 裕子



令和5年は市政施行から10年目、議会だよりは47号となりました。好評いただいているタイトル写真の撮影の際は、各園のみなさまにご協力いただき、たいへん感謝申し上げます。編集は主に議会活動を取り上げ、分かりやすい紙面づくりを心がけています。今後も議会の情報を積極的に発信していきますので、どうぞ愛読よろしくお願いいたします。また、新コーナー「かっこうのさえずり」は、市民の皆さまの声を活かし紹介しています。ぜひ次号もご期待を！ (広報常任委員会)